

# 市民クラブ 会報

2023年  
新春号

安全・安心で活力ある浜松づくり

## 2023年度の市政運営に対する 政策提言

私たち市民クラブは、市が示した「令和5年度予算編成方針」と「浜松市戦略計画2023年の基本方針」を受けて、2023年度の市政運営に対する政策提言を行いました。提言の内容については以下のファイルをご覧ください。



**重点提言** ※9月に発生した台風15号の被害を受け、早急な対応を求めました。

詳細はこちら▶



### 局所的豪雨に対する水災害対策の推進

1.市内24校での校庭貯留が計画されている公共施設も加え、更に荒廃した田んぼを活用するなどして、早急に整備を進める対策も含めたロードマップを作成すること。



特に浜北区下善、本村地区、東区安間川万斛橋上流地区、東区安間川長上・和田地区、天竜区二俣地区においては、被害状況の分析と住民説明会を早急に実施し、早期に具体的な対策を講ずること。

2.水災害に備えて、床上浸水などの被災した際の対応や、支援制度などを説明する出前講座を開催し、広く市民に周知すること。

3.国のグリーンインフラ政策を活用し、雨水貯留浸透対策を推進すること。

4.盛土規制法を順守し、違法な盛り土を市独自でも再調査すること。いっちゃんメニューに市民協働で残土処理や盛り土を監視できる仕組みを追加すること。

**他の提言** ※抜粋

#### ■カーボンニュートラルの推進

・事業本部のスタンス明確化  
カーボンニュートラル推進事業本部は自身の存在価値を改めて認識し、直接的な関係が薄い部署まで含め、全庁あげてのカーボンニュートラル推進に向け、横断的かつ意欲的に事業を推進すること。

#### ■デジタル・スマートシティの推進

・高速通信網の整備について  
中山間地域への高速通信網の整備により本市の高速通信エリアは広がり人口カバー率も向上したが、高速通信エリア内においても利用不可地域がある。採算性が見込めず民間が参入していない地域に対する補助やローカル5Gの導入などにより全市民がデジタル化の恩恵を受けられる環境を整備すること。

#### ■子育て・教育

・出生率1.84の目標達成に向けて  
出生率1.84達成に向け、2022年度に一步前に進んだ子供の医療費無償化について小学生から高校生の通院まで拡充するなど、子育てを全力で応援するまちとして子育て支援を強化すること。

#### ■産業経済

・UIJ 就職施策の強化  
時代の流れに沿った企業活動を推進するためには、新しい発想を持った人材の育成・確保が不可欠である。職業能力開発機会の提供と、若者のUIJターン数を増やす取り組みを更に強化すること。

#### ■環境

・市民協働によるごみ減量  
昨年10月の浜松市環境審議会の答申を受け家庭ごみ有料化の検討が進められ、その素案についての意見募集が行われた。これまでの説明会を通じて、市民に家庭ごみ減量についての関心が高まったことから、ごみ分別や家庭ごみ減量を促す機会と捉え、有料化の前に、まずは市民が家庭ごみ減量に積極的に協力できる仕組みや減量化への動機づけを行うこと。

#### ■健康・福祉

・難病患者の負担軽減について  
難病患者の多くは専門医や指定医による診察が必要であり、近隣に対応できる病院がなく、やむを得ず遠方の病院に通院する際の交通費が大きな負担となっている。普通乗車券割引などの交通運賃割引や、有料道路料金割引について身体障害者手帳保有者と同様の補助を行うこと。

## 本市の課題解決・政策実現に向けて 本会議で代表・一般質問

### 小・中学校の施設利用を ワンストップに

5月定例会  
代表質問

**質問** 部活動の地域への移行が進む中、小・中学校のスポーツ施設利用の増加が予想されることから、鍵と利用料金の精算のワンストップ化を早期に実施すべき。

**答弁** 本年度は約半数の学校で実施し、早期の本格稼働を目指す。また、QRコードを活用したキーレス化とキャッシュレス化の実証を進めるとともに、夜間照明のLED化や自動点灯、利用団体同士のマッチングなど、更なる利便性の向上を併せて検討していく。



さいとう はるあき  
**齊藤 晴明**

中区 7期

●総務委員会  
●交通政策・大規模災害対策調査特別委員会



### 大河ドラマ「どうする家康」と 観光産業への取組

9月定例会  
代表質問

**質問** デジタルを活用して観光地でのポイント付与し、抽選で特産品をプレゼントするなどの取組を行うべきと考えるが、具体策について伺う。

**答弁** 古地図をイメージしたイラストマップをデジタル化することで、位置情報を活用したデジタルスタンプラリーをドラマの進行に合わせて実施していく。スタンプラリー達成者には、抽選で地域の特産品を贈呈する。



(幹事長)  
きたの やふくこ  
**北野谷 富子**

浜北区 2期

●厚生保健委員会  
●地方創生調査特別委員会



### 新たな貯留施設の設置で 豪雨災害対策を

9月定例会  
一般質問

**質問** 流域治水では、河道改修、河道掘削、樹木伐採などが計画されているが、豪雨時の水災害を軽減するため、公共の公園や公共施設を活用するなど新たな貯留施設を設置すべき。

**答弁** 全国的には公園や駐車場などの公共敷地に貯留施設を設置している事例があり、近年の想定を上回る局地的豪雨に対して、新たな貯留施設の設置に向け関係機関と調整を図っていく。



(政調会長)  
すずき まさと  
**鈴木 真人**

東区 1期

●議会運営委員会(副委員長)  
●建設消防委員会  
●交通政策・大規模災害対策調査特別委員会(委員長)  
●浜松市都市計画審議会委員



### 文化・スポーツ施設予約システム 「まつぼっくり」について

11月定例会  
一般質問

**質問** まつぼっくりの使い勝手を改善し、学校体育館などの施設利用にも利用範囲を広げるべきと考えるがいかがか伺う。

**答弁** まつぼっくりはデジタルを活用した業務改革やキャッシュレス決済への対応を含め、年内には新たなシステムの費用対効果や利用状況などの評価・検証に着手する。また別に進めている学校開放事業のスマート化も、まつぼっくりが2024年12月の新しいシステムへの移行するのに合わせて対応できるように検討していく。



いわた くにやす  
**岩田 邦泰**

西区 1期

●市民文教委員会(副委員長)  
●行財政改革・大都市制度調査特別委員会  
●浜名湖遊艇企業団議会議員



### 任期最後の登壇に向けて調査・研究中 代表質問

- 浜松市域RE100戦略の3本柱について
  - ①バイオマスの利活用について ②水素社会の実現について ③二酸化炭素吸収について
- 大雨災害対応について
- 遊休施設の有効活用について
- 仮称「浜松市道路休憩施設」について
- 税外収入の確保について
- 二輪車産業の振興について
- 地域公共交通の活性化について 他

次回  
2023.3.6  
11時頃  
登壇予定



(会長)  
ひらま よしあき  
**平間 良明**

中区 3期

●環境経済委員会(副委員長)  
●大型公共施設建設調査特別委員会  
●政務活動研究会  
●議会改革検討会議



私たちは、希望あふれる浜松市の未来に向けて、  
市域全体を見据え、  
生活の安心・安全と活用ある発展をめざし、  
市民目線で取り組んでいきます。

浜松市議会 市民クラブ 検索

http://shimin-club.jp/



この印刷物が不要になれば  
「雑がみ」として古紙回収へ